

RID 2780

茅ヶ崎ロータリークラブ週報

第 62 代会長 古知屋光洋

2021-2022 年度

第 62 代幹事 加瀬 義明

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

Painted by Kenzo Tanaka



〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階 TEL : 0467-83-6060 FAX : 0467-83-9915

メール : c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL : 0467-87-0002

2021 年 8 月 26 日(木) 第2938回例会 ガバナー補佐訪問 オンライン例会 No. 5

＝本日の例会行事＝

◇歌唱「奉仕の理想」

◇会長挨拶

◇幹事報告

◇卓話「ガバナー補佐訪問卓話」 三澤京子様 (第4グループ ガバナー補佐 寒川RC)

※卓話終了後、クラブ協議会開催

◎ゲスト・ビジター紹介

三澤京子様 (第4グループ ガバナー補佐 寒川RC)

◎幹事報告

◇米山梅吉記念館より

*『館報 2021 秋号 V o l . 3 8』

*事業資金の支援依頼 ●賛助会員・・・年間お1人
3,000円(1口)

●『全国1人100円募金運動』も継続中

◇ロータリー日本財団より

*確定申告用寄附金領収証についてのお願い

(領収証は、先週金曜日に全会員へクラブ委員会活動
計画書と同封で郵送しました。)

◇タウンニュース

7/15 イニシエーションスピーチ中編 横山博行会員

また特に特徴的な経験をしたという意味では元町支店で
す。ここでは法人担当の涉外として横浜中華街を担当させ
てもらいました。それまで中華街のことはあまり知らず、
当初は歩いている方向がわからないぐらいでした。また、
私の前任の担当者は、テレビ東京で当時放送されていた
「TV チャンピオン」という番組で中華王になっていまし
た。そういうこともあって少しでも早く街を知ろうと意気
込んで活動していました。中華街のような街でより効率的
に活動できるようにと自転車を使っていたのですが、ある
取引先に向かってる途中で別の取引先から声が掛かる
ことがよくありました。寄り道により、予定していたお取
引先に遅れることもありましたが、これはこれで車では感
じることのできない親近感を味わうことができました。
また、こういう活動を続けているうちに、料理店のオーナ
ーから「昼でも食べてけ」という声をかけられるようにな

りました。私としては挨拶がわりに言われていると考え、お
礼を言いつつも遠慮させていただいていました。ただそれが
何度か続くにつれ、オーナーから「何で食べていけないのか」
と強くお叱りを受けました。仕方なく遠慮せずこのお店でチ
ャーハンをご馳走になるとオーナーから「どうだ？」と訊か
れました。もちろん「美味しいです」と答えましたが、その
後も行くたびに同じように料理について「どうだ？」と訊か
れました。こういうやりとりを続けて感じたのですが、店の
オーナーは自分の店の味についてどう思われているか確認し
たいんですね。中華街はあの限られた範囲に料理店が数百店
舗ある、他に類を見ない同業激戦区。隣の店の味と比べてど
うかなど、色々知りたいという思いもあるということを感じ
るようになりました。それ以降の私は調子に乗り、オーナー
に遠慮することもなく、自分の味覚をベースに「ちょっと辛
いですね」、「もう少し濃いほうが若者受けするかも？」など
と言いたい放題言わせてもらいました(笑)。

もう一つ真面目なお話させていただくと、印象に残った仕事
では中華街の門の新築計画に携わったことです。中華街の門
は「牌楼」と呼ばれておりその豪華な紋様は中華街のシンボ
ルになっています。牌楼は 10 基あり、戦後に建てられたも
のだったのですが、老朽化が進み新築の話がかねてより出て
いました。ただ新築にあたっては、中華街内でもさまざまな
意見が出され長い間議論が重ねられました。こうした計画が
私が元町支店に在任中に本格的に動き出し、結果として9つ
の門について銀行として建て替えの資金を協
力させていただきました。私にとっては地域
・街の活性化につながる目に見える形で初めて
携わった案件で、完成した際の感慨はひとし
おでした。〈次号へ続く〉



出席報告 加瀬義明幹事

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
8/26	2938	39	30	30	0		100%	
7/15	2936	39	32	29	3	0	100%	100%



田島透 2780 地区
ガバナーと三澤京
子第 4 グループガ
バナー補佐

◆地区行動目標

DO MORE「END POLIO」 GROW MORE「MEMBERSHIP」

「ポリオ根絶と会員増強」、そして「奉仕の実践で会員基盤を強固にする」

◆地区行動計画

1. RI 会長テーマの理解と促進のサポート

- ①各クラブが RI 会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」を理解し実践して頂けるようサポートいたします
- ②目標達成のため、全クラブにロータリー賞への挑戦を推奨します

◆「地区ビジョンの実現」を目指します

優先事項 (1)「地域社会の変化とニーズをとらえる」

- ①地区ビジョン・行動計画の理解と推進
- ②クラブデジタル化の推進 (全員がマイロータリーへ登録)

優先事項 (2)「地域社会にインパクトをもたらす」

- ①「世界ポリオデー」の実施 ②「1クラブ1奉仕事業」

優先事項 (3)「多様な人々との出会いとつながり」

- ①若い人々への積極的支援 ②将来のリーダーの発掘、育成

優先事項 (4)「積極的に行動します」

- ①ロータリー財団への協力

数値目標: 財団寄付: 年次基金 200 ドル/会員、ロータリー財団寄付: 各クラブベネファクター: 1名以上

ロータリー財団寄付ゼロクラブ: ゼロとする、ポリオプラス寄付: 40 ドル/会員

- ②ロータリー米山記念奨学会への協力

数値目標: 寄付: 2万円/会員 (普通、特別寄付合計)、米山記念奨学金寄付ゼロクラブ: ゼロとする

- ③ロータリー奉仕デーの開催

④「EACH ONE BRING ONE (みんなが一人を入会させよう)」の推進

コロナ禍での退会防止・会員維持の強化・新クラブの拡大

数値目標: ロータリー会員数: 2396名以上 女性会員比率:

15%以上

- ⑤ヒューストン国際大会への積極的参加 (2022.6.4~8)

◆ロータリーの危機管理

2020年「成人ハラスメントポリシー」の発表

ハラスメント=『嫌がらせ、いじめ』

ハラスメントとは、個人またはグループをあらゆる特性(年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、文化、性別、性的指向または性自認)に基づいて、言葉であれ、身体的であれ、誹謗、中傷、侮辱、または攻撃する言動を指す「青少年保護と旅行に関する規定」の要点

対象: 青少年奉仕、米山奨学生、R財団奨学生、すべての学友・地区が実施する青少年奉仕プロジェクト等の全て

セクハラだけでなく、全てのハラスメントに拡大、「性的虐待」を「虐待」に改正 RIへの報告義務、72時間ルールの厳守 「成人ハラスメントポリシー」の要点

対象: クラブ会員・地区やクラブが実施する例会を含む会合、行事、活動の全て

犯罪行為の申し立て(司法機関に届ける・被害者への報復禁止)

RIへの報告義務(1ヶ月以内)と機能の喪失

相手がハラスメント(パワハラ・セクハラ)と感じればハラスメントとなる